

☆子どもの権利条約 ワークショップ（実施案）

◎設定・条件

- ・場所…井上さん・中川さんの協力を得て、「マイケルハウス」で行う。
- ・対象…小学校の高学年～中1。
- ・人数…6～7人。
- ・時間…40分くらい。
- ・

◎内容

- ・「**子どもの権利条約フォトランゲージ**」

◎ねらい

- ・子ども達は、自分たちが持っている権利について知るとともに、それを保障している「子どもの権利条約」についても関心を持つことができる。
- ・さらに、子どもたちは、子どもの権利に関する考えを深めることができる。

◎実施者の留意点

- ・答えを出すことが目的ではなく、なぜそう考えたのか、その理由を話し合うことが目的であることを忘れないように進めること。

◎使うもの・用意するもの

- ・写真：A4サイズ14枚
- ・条項カード

◎進め方

①実施者は、子どもたちに今日のポイントを話す。

- ・今日は子どもの権利条約のことを勉強します。
- ・みんなに色々意見を言ってもらいたいのですが、まず、必ず手を挙げて指されてから言ってください。学校でもそうしていると思うので。
- ・正しい答えを言えたかが大事ではなく、間違ってもいいので、みんなで一緒に考えること、どうしてそう考えたか、が大事。

*では今から7枚の写真カードを机の上に並べます。それぞれが何をしているところかを手を挙げて発表してください。

②机の上に写真カード（7枚）を並べる。

③子どもたちに「何をしているところかな？」「わかったら手を挙げて」と投げかけ、発表してもらおう。

*手が上がらなければ、順番に指していく。

④一人が発表したら「それでいいですか？」と投げかけて、訂正や追加の発表を促す。

*では次に、これらの写真に対応した子どもの権利条約の条文カードを出すので、この条文はこのカードの関係していると思ったら、手を挙げて発表してください

⑤条項カード（7枚）を並べる。

⑥子どもたちは、順番に指名されて、読み取った写真の状況・様子と関係すると思う条項カード

を選んで、写真の上に置く。

⑦子どもたちは、その理由を発表する。

⑧「それでいいですか？」と投げかけて、訂正や追加の発表を促す。

⑨これで「子どもの権利条約フォトランゲージ」は終わりました。気付いたことや感じたことは何ですか？